

## 8/28 (水) の行事

報道発表資料の配付日時 7月26日(金) 15時00分

発表項目 (行事名)	「北の住まいるタウン」富良野市事例見学ツアーについて		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p>○再開発による富良野市の中心市街地活性化の取組や、ごみの分別による徹底した資源化の取組を行うリサイクルセンターなど幅広い分野を事例見学し、現地で活躍する方々の説明を聞きながら、今後のまちづくりを考えるきっかけとしていただくことを目的に、「富良野市事例見学ツアー」を開催しますので、お知らせします。</p> <p>1 日時 令和元年8月28日(水) 11:10~17:30</p> <p>2 集合場所 富良野商工会議所(富良野市本町2-27) (車でお越しの際は、サンライズパーク(富良野市営無料駐車場)をご利用下さい。)</p> <p>3 参加者 市町村職員などまちづくりに関心のある方30名程度 (先着順となっております。)</p> <p>4 見学施設 富良野市内の以下の施設 コンシェルジュプラノ、富良野市中心街活性化センターふらっと プラノマルシェ1、ネーブルタウン、富良野市リサイクルセンター ※詳細は別添チラシのとおり</p>		
参考	道では「コンパクトなまちづくり」、「低炭素化・資源循環」、買い物支援や生活交通の確保といった「生活を支える」取組を一体的に進め、誰もが安心して心豊かに住み続けるまち・地域づくり「北の住まいるタウン」を推進しています。		
報道(取材)に当たってのお願い	「北の住まいるタウン」の推進の観点から、積極的な報道をお願いします。		
他のクラブとの関係	同時配付 同時レク	(場所)	
担当 (連絡先)	建設部まちづくり局都市計画課新幹線・都市政策グループ 主幹 江端 貢 TEL 011-231-4111 (内線29-804) 直通011-204-5284		



富良野市

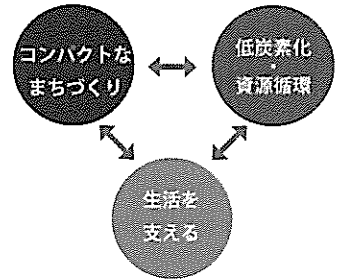
事例に学び、  
わがまちの未来をともに考えよう!

## 事例見学ツアー

2019

北海道の地域資源を最大限に活用し「コンパクトなまちづくり」「低炭素化・資源循環」「生活を支える取組」を一体的に進めるまち・地域づくり「北の住まいるタウン」。

今年度は、富良野市で、「事例見学ツアー」を開催します!富良野市では、にぎわい滞留拠点「フラノマルシェ」やまちなか居住の推進拠点「ネーブルタウン」などの事業を次々と展開し、経済波及効果も大きく地価は6年連続上昇しています。コンパクトシティに向けた官民連携のまちづくり、また日本屈指のリサイクル率を誇る資源循環の取組を見学し、現場で奮闘されている皆様のお話をうかがいます。地域のまちづくりに関心のある皆さん、一緒にこれからのまちづくりの進め方を考えましょう!



日時 2019

8.28(水) 11:10▶17:30

会場

富良野商工会議所

(富良野市本町2-27 コンシェルジュフラノ2F  
JR富良野駅より徒歩4分)

定員

参加費

30名 無料 ※昼食代1,080円は  
ご負担ください。

駐車場あり

サンライズパーク

(富良野市営無料駐車場)

富良野商工会議所集合

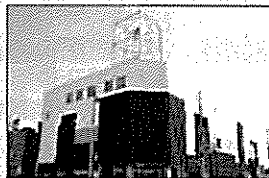
11:10~

ガイドンス

富良野市における再開発の取組をふらのまちづくり(株)よりご紹介いただきます。また、「富良野オムカレー推進協議会」より、食と観光振興から地域活性化につなげている取組についてうかがいます。

12:40~

コンシェルジュ フラノ



空きビル再生事業

情報発信とおもてなしの拠点

13:10~

昼食



食の地産地消

「ナチュラルホテル」にて、地産地消でブランド化されている「富良野オムカレー」をいただきます。

13:50~

富良野市中心街活性化センター  
ふらっと



多世代に向けた健康な暮らしを支える場

14:20~

フラノマルシェ1



中心市街地のにぎわい滞留拠点

官民連携の掲げるまちづくり

14:50~

ネーブルタウン  
(フラノマルシェ2)

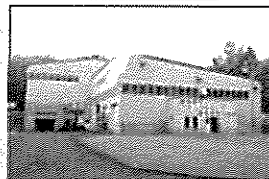


空き地・未利用地の解消

まちなかコミュニティの再生

15:20~

富良野市  
リサイクルセンター



全国屈指の資源リサイクル推進

16:30~

意見交換

視察成果をワーク  
ショップ形式で振  
り返ります。

~17:30

富良野商工会議所解散

裏面の参加申込書に必要事項をご記入の上、お申し込みください。

主催:北海道(建設部 まちづくり局 都市計画課) [http://www.pref.hokkaido.lg.jp/kn/tki/kitasuma\\_top.htm](http://www.pref.hokkaido.lg.jp/kn/tki/kitasuma_top.htm)

運営:「北の住まいるタウンに係る普及啓発業務」受託事業者:株式会社石塚計画デザイン事務所

# 富良野市事例見学ツアー 訪問先



## コンシェルジュ フラノ

空きビル再生事業で2018年にオープンした、「インバウンド」「簡易宿泊」「着地型観光」をキーワードとする、富良野の新たな情報発信とおもてなしの戦略的拠点。1階には観光インフォメーションとガイド機能を主体に、スーベニアショップや農村レストラン、2階には「ふらの版DMO」のプラットフォームとして、市商工観光課、商工会議所、観光協会などのシェアオフィス、3階には簡易宿泊施設などが整備されています。



## 富良野市中心街活性化センターふらっと

富良野駅前再開発の中心をなす事業で、富良野市が「市民の元気と健康を」をテーマに設立した、多目的プールとトレーニングジムからなるスポーツ施設。多世代に向けた幅広いプログラムを提供し、市民の健康な暮らしを支える場として愛されています。ふらのまちづくり(株)が指定管理者として運営にあたっています。



## フラノマルシェ1

富良野市中心市街地活性化基本計画のコンセプト「ループ・フラノ構想」に基づいて計画された活性化施設。ファーマーズマーケット、スイーツカフェ、物産センター、テイクアウトショップからなり、インフォメーションコーナーも併設。市民が地元の食文化を楽しむ憩いの場であり、おもてなしの拠点、まちの情報発信基地、まちの縁側として、大きな経済効果を生んでいます。



## ネーブルタウン(フラノマルシェ2)

商店街とその周辺の低未利用地等を、市街地再開発事業により一体的に開発。人が住み・集い・賑わう中心市街地を目指し、フラノマルシェ2などの商業施設・利便施設・居住空間の再集積と公共空間の整備を行いました。コンセプトは「歩いて暮らせる住空間の創出」。保育所や高齢者賃貸住宅も整備され、3世代交流もキーワードにまちなかコミュニティの再生をはかっています。

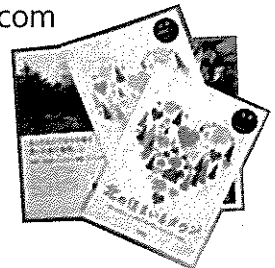


## 富良野市リサイクルセンター

ごみの14分別による徹底した資源化の取組で、90%を超える全国屈指の資源リサイクル率を誇る富良野市。「燃やさない・埋めない」を基本理念に、分別ルールを徹底する市民の協力のもと、ごみの「地産地消」も目指し、さらなるごみ削減の研究を進めています。リサイクルセンターでは、可燃ごみを固形燃料化し、様々な施設の熱源として有効活用されています。

「北の住まいるタウン」の取組の内容について  
まとめたガイドブックをWEBでご紹介しています

<https://kitasuma-town.com>



北の住まいるタウン 富良野市事例見学ツアー 参加申込書

申込締切

2019年8月21日(水)

- 参加ご希望の方は、下記に記載のうえ、FAX・電話・Eメールのいずれかでお申し込みください。
- Eメールで申し込まれる場合は、下記の内容をメール本文に記載のうえ、お申し込みください。
- 定員30名、先着順

氏名	電話番号
所属・役職など	メールアドレス

ご記入いただいた個人情報は、本事業の運営管理の目的のみに使用させていただきます。

主催：北海道 建設部 まちづくり局 都市計画課 (電話011-204-5284 担当：尾崎)

お申込・お問い合わせ先：(株)石塚計画デザイン事務所 (担当：蔵田・小林)

FAX 011-251-7574

電話 011-251-7573 (平日9:30~18:00、水曜日を除く)

E-mail [koza@community-design.jp](mailto:koza@community-design.jp)



facebookページもご覧ください。  
「北の住まいるタウン」